

令和8年産水稻の生育状況について（7月10日現在）

1 生育概況及び今後の管理

- 古川農業試験場の5月11日移植の「ひとめぼれ」では、7月上旬も平年（過去5年平年値）より低温の傾向が続いたことから、7月10日現在の葉数は平年より0.5枚少ない。草丈は平年比91%、茎数は104%、葉色は平年差+4.1ポイント、幼穂は1.3mmで平年より3日遅く7月10日に幼穂形成期※¹に達している。
- 出穂前後の期間は高温が続くと予想されていることに加え、稲が最も水を必要とする時期であるため、土壌を湿った状態に保つ「飽水管理※²」を行う。
- 葉色のピークが平年より遅いため、今後の推移により必要に応じて追肥を行い、葉色が濃い場合は追肥を控える。

※1 幼穂形成期（ようすいけいせいき）：茎内部で作られる「幼い穂」が1～2mmの長さになった時期。出穂（しゅつすい：穂が出ること）の20～25日前頃。

※2 飽水管理（ほうすいかんり）：足跡に水が溜まる程度に土を湿潤状態に保つ水管理方法。

2 具体的データ

（1）生育調査結果（古川農業試験場 5月11日移植）

品種名	草 丈			茎 数			葉 色			葉 数			幼穂長		
	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)	本 年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本 年 (mm)	前年差 (mm)	平年差 (mm)
ひとめぼれ	61.4	86	91	662.3	119	104	41.6	2.9	4.1	10.2	-0.7	-0.5	1.3	-6.1	-1.6

【参考】

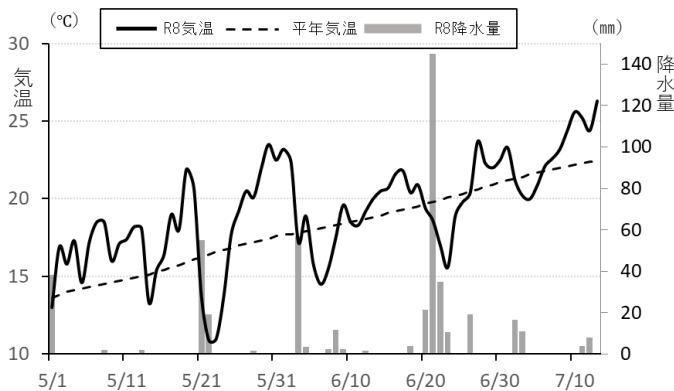
県内品種別（古川農業試験場及び各農業改良普及センター調べ）

品種名	草 丈			茎 数			葉 色		
	本 年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)	平年差 (GM値)
ひとめぼれ	58.2	83	87	507.4	105	99	39.4	3.1	0.6
ササニシキ	57.3	85	88	540.1	114	96	37.0	2.8	-0.7
つや姫	58.4	82	89	486.3	110	99	41.4	2.3	0.3

移植時期別（ひとめぼれ、古川農業試験場及び各農業改良普及センター調べ）

移植時期	草 丈		茎 数		葉 色	
	本 年 (cm)	前年比 (%)	本 年 (本/㎡)	前年比 (%)	本 年 (GM値)	前年差 (GM値)
5/1～9	62.8	89	555.0	103	38.2	2.0
5/10～19	58.6	83	475.3	103	39.4	2.9
5/20～31	52.5	79	590.5	111	41.5	3.3

（2）平均気温の推移及び旬別の気象データ（仙台アメダス）



①アメダス平年値(1991年～2020年の平均)との比較

時 期	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	平年値	平年差	平年値	平年比	平年値	平年比
5月	17.4	1.8	118.5	108%	255.4	133%
6月	19.6	0.4	314.5	219%	171.3	119%
上旬	18.3	0.2	77.0	230%	34.1	57%
中旬	20.3	1.2	28.0	56%	84.1	192%
下旬	20.1	-0.2	209.5	347%	53.1	134%
7月	22.4	0.6	28.0	45%	51.0	134%

②アメダス過去5年平年値(2021年～2025年の平均)との比較

時 期	平均気温(°C)		降水量の合計(mm)		日照時間(時間)	
	5年平年値	5年平年差	5年平年値	5年平年比	5年平年値	5年平年比
5月	17.4	0.6	118.5	91%	255.4	122%
6月	19.6	-1.7	314.5	278%	171.3	95%
上旬	18.3	-0.6	77.0	132%	34.1	55%
中旬	20.3	-1.5	28.0	96%	84.1	125%
下旬	20.1	-3.3	209.5	815%	53.1	104%
7月	22.4	-2.6	28.0	61%	51.0	120%